

町政を問う!

気になる今後のまちづくり

太陽光発電の導入を

優先順位がある

さや、節電の大切さを学べればと思います。

■問
全世界的にも温室効果ガス削減の取り組みがなされています。
エネルギーに乏しい日本にとって、太陽光発電の取り組みに力を入れていくのですが、我が町ではどうでしょうか。
未来の子どもたちのために、まず小学校に導入したらどうでしょうか。
未来の地球は自分たちで守るという意識を持たせることが大事だと思います。
学校生活の中で発電パネルを見ながら太陽の持つエネルギーのすばらし



視察先の山梨県下吉田東小学校屋上に設置されていたソーラーパネル

■答 中嶋町長
文部科学省のスクール・ニューディール構想により国から予算が来ましたが、地デジ対応テレビ・パソコン・電子黒板など町費で購入しなければならぬものを優先しました。
太陽光発電を推進したいのですが、予算として優先順位をつけなければなりません。
また、学校は昼間電気を使っているのに、売電能力はありません。
今後、政府が助成してくれれば検討したいと思っています。



柴田 真人 議員

地元電器業者への配慮を

何らかの形で参加していただきたい

■問
9月議会で予算計上された「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」で学校の備品（パソコンやデジタルテレビ等）を約6千万円分購入するようになっていますが、地元電器業者への配慮はどうなっていますか。

■答 平松教育長
地域業者や商工会会員の方に何らかの形で参加していただきたいと思っています。
現在、指名選考委員会等に図りながら、法的に許せる範囲内で検討しています。



御手洗 寿乃 議員



須恵町商工会